

(書式3)

全教科についての指導方法の課題分析と授業改善策の作成

| | | |
|-----|----|--|
| 教科名 | 理科 | |
|-----|----|--|

1. 指導方法の課題と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画

<第1学年>

| 指導方法の課題の分析 | 具体的な授業改善策 | 補充的・発展的な学習指導計画 |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">・学習意欲の高い生徒とそうでない生徒の差が目立つ。そのため学習進度に合わせた指導方法が課題である。・観察・実験等を行うときに興味・関心をひきだすと共に、理解を深めるような発問をする。 | <ul style="list-style-type: none">・学習した内容は単元毎に小テストで確認することにより問題を解く機会を多くし、定着を図っている。・観察、実験の前後に実験目的や、実験結果の確認を丁寧に行い理解につなげる。 | <ul style="list-style-type: none">・基礎的な問題から応用問題まで幅広く準備し、授業で演習問題を取り扱ったりするなど、発展的な学習も行う。・教科書に記載されていない実験を取り入れるなどの工夫をする。 |

<第2学年>

| 指導方法の課題の分析 | 具体的な授業改善策 | 補充的・発展的な学習指導計画 |
|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">・授業中は静かに授業を受けている。・やる気もてず、時間だけを過ごしてしまう生徒や自分で復習する習慣がついていない生徒がいる。 | <ul style="list-style-type: none">・生徒たちが興味を持てるように視覚に訴える教材を利用したり、実験を多く取り入れたりする。・観察・実験の前後に実験目的や、実験結果の確認を丁寧に行い理解につなげる。 | <ul style="list-style-type: none">・観察・実験の後に報告書を作成させ、内容を振り返ることで理解を深める。・学習した内容は、プリント、小テストで確認をすることで、定着を図る。 |

<第3学年>

| 指導方法の課題の分析 | 具体的な授業改善策 | 補充的・発展的な学習指導計画 |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">・3学年になったことで、全体的に学習意欲は高くなってきているが、そのなかでもやる気のない生徒がおり、そのような生徒たちは、学力の伸びも十分とはいえない。 | <ul style="list-style-type: none">・生徒たちが興味をもてるように視覚に訴える教材を利用したり、説明もできるだけ理解しやすいように具体的にを行う。・授業時間内に問題に取り組む時間を多く取り入れることで、問題を解く力を付けさせる。 | <ul style="list-style-type: none">・観察・実験の後に報告書を作成させ、内容を振り返ることで理解を深める。・学習した内容は、プリント、小テストで確認をすることで、定着を図る。 |